

2/5（木）開催された「社会に貢献するホテルプロジェクト」
―― 泊まることで世界のためになる【伝説のホテル】 ―― に関する
記者発表会および同時開催シンポジウムのご報告（1/4）

ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：鶴岡秀子、03-5365-3201、<http://legendhotels.jp/>）は、2010年開業予定のTHE LEGEND HOTELの概要や理念をわかりやすくご紹介するため、シンポジウム「**戦略的社会貢献を実現するビジネススタイルとは**」の開催と同時に本事業に関する記者発表会を2月5日（木）午後1時より北青山アクアヴィットにて開催いたしました。

当日は、メディア関係者55名、その他関係者26名、定員70席を超える81名の皆様にご参加いただきました。冒頭のシンポジウムでは、環境コンサルタントのPD. ピーダーセン氏、環境パートナーシップ会議事務局長の星野智子氏をお招きして、事業を通じた、利益のあり方、市民との連携、こころのあり方などについてパネルディスカッションを行いました。記者発表会後は、6名のメディア関係者との記者懇談会を同会場で実施し、事業の詳細について当社代表取締役鶴岡秀子より更にプレゼンテーションさせていただきました。2月6日（金）より、グリーンシートに公開し、広く出資者を募ってまいります。出資者用ウェブサイトは、本日より公開しています。

URL：<http://legendhotels.jp/greensheet/>

（パネルディスカッションでのコメント要約、発表した事業概要は次のとおりです）

<環境コンサルタント PD. ピーダーセン氏>

企業のあり方として、新しいビジョンが欠かせない時代にあって、利益は「三重構造」で実現するのがこれからの事業の課題ではないか。これまでの基本は、事業利益だったが、社会の利益、世代間利益の二つを新たに組み込んでいくことが戦略的な社会貢献を実現することになる。本事業の「1000年先に続く」という観点は、まさに新たな二つの利益につながる発想だ。

この事業の「7つの教え」はブランド構築の観点からおもしろい。ただお金をかければよいということではなく、本当にお客様とこころを通わせて実現するビジネスが可能なかが興味のあるところ。

個人のステージを上げていく、1000年先を見据えることを考えると、人間の精神的、文明的な進化が問われている。「ホモサピエンス」から「ホモソシエンエス」に進化をしていくべきではないかを感じる。「ソサイエティ」を「協働できる、協奏できるひと」という意味で組み合わせた私の造語だが、そういうことができるひとが企業をつくり、その企業が社会に還元していくという、新しい事業に期待をしている。

<本件に関するお問い合わせ>

ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社広報事務局

TEL 03-5443-1848 FAX 03-6809-3969 メール demi-pr@demi-pr.com

担当：田熊 090-4167-8181

2/5（木）開催された「社会に貢献するホテルプロジェクト」
―― 泊まることで世界のためになる【伝説のホテル】 ―― に関する
記者発表会および同時開催シンポジウムのご報告（2/4）

＜環境パートナーシップ会議事務局長 星野智子氏＞

市民と連携する観点から、日本人の思いやり、おもてなしのこころを地球環境、ひとすべてに対して生かせることが大事だと思う。本事業はそれを表現できるところがとてもよいと思う。ヨーロッパでは、「人間の質を上げていく」というステージにきていると感じる。お金が余っているから寄附をしよう、というのではなく、どのように意味のある使い方をするか。海外ではそういうことを実現する場がある。日本でのそういった場となるのがこの事業であると期待できる。

世間一般では、環境への関心が高まっているのを多くのひとが感じていると思うし、2010年には生物多様性の国際会議も日本で開催される。こういう時代背景において、具体的には、何を大事にし、何をするかという「個人の選択」が問われている。グリーンコンシューマー、グリーンチョイス、ピースチョイスという言葉で、より環境に配慮した商品を選ぶとか、事業をするパートナーを選ぶという考え方が広がっていくと社会が変わっていくだろう。

この事業では、関連するすべてのステークホルダーに垣根がない、ということなので、あらゆる可能性があると感じる。市民や地元とホテルや宿泊客との連携だけでも、皆さんが楽しいと思ったり、はっとするような取り組みが色々とできるだろう。

＜ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社代表取締役 鶴岡秀子＞

行動指針である「7つの教え」は、祖父母が子供や孫たちに伝えていくような、人間としてのあり方が書かれている。この教えはホテルスタッフが職場で目指すべき行動指針ではないことが特徴。つまり、お客様や株主、地域の方、取引先等、関わってくださるすべての方々とも垣根なく「共感」できるものである。

2009年秋より、3か月に一度「勉強会」を実施していく予定。例えば「農業とアカデミズム」、「1000年先への建築」「ファッションとエコ」など、1000年後の地球に役立つ取り組みを、地元の方々とも連携しながら、多くの方々と一緒に考えていく場を開催していきたい。

ホテルに泊まって気持ちが良いだけでなく、泊まることで、このプロジェクトが世界中に実施していく社会性のある取り組みに関わっていただくことができる。自分たちの子孫が暮らす地球を、世界を良くしていくことを支援する誇り、それこそがご利用いただくお客さまにとっての最大のベネフィットともいえる。

＜本件に関するお問い合わせ＞

ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社広報事務局

TEL 03-5443-1848 FAX 03-6809-3969 メール demipr@demi-pr.com

担当：田熊 090-4167-8181

報道関係 各位

ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社

2/5（木）開催された「社会に貢献するホテルプロジェクト」
 --- 泊まることで世界のためになる【伝説のホテル】 --- に関する
 記者発表会および同時開催シンポジウムのご報告（3/4）

（事業概要について）

ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社（東京渋谷区・代表取締役鶴岡秀子）は、「泊まることで世界のためになるホテル」の開発を本格始動させた。第1号ホテルは、2010年に開業予定で、千葉県に3000坪10ヴィラ24部屋のスモールラグジュアリーホテルを計画している。ホテル開業初年度の売上高は25億円を見込み、2009年2月6日に「グリーンシート」に公開。

ホテルの運営は、建物オーナーからレジェンド社が建物を借り受けて行う。建物オーナーにはホテル運営売上より家賃を支払う。家賃は、現物（ホテル利用ポイント）＋現金で支払い、現金部分の一部がオーナーのお名前で自動的に継続的にチャリティされることが大きな特徴。

ホテル利用ポイントは、宿泊のほかレストラン・エステ等でも使用可能なため、オーナーは財布いらずで、ホテルサービス付き別荘を所有するイメージ。また、ホテル内には「100個の壺」と呼ばれるチャリティの壺がおかれ、「難病のお子さんを救うための壺」「井戸を掘るための壺」など、地域や日本、世界に向けてのチャリティが実施される。その他、お客様が2つ分の商品代金を支払う「W購入」と呼ばれる仕組みがあり、1つはお客様が利用するが、1つは貧しい国の学校等に贈られる。こうしたホテル内のチャリティ総額は年間数千万円を予定している。

【伝説のホテル】として認知されているこのプロジェクトが発足したのは、2006年3月。数々の苦難を乗り越えて、本格始動に漕ぎ着けた。「1000年後の地球のため泊まることで世界のためになるホテル」を目指し、泊まることで、ここに来ることができない人の役にたつホテルが誕生する。経済性のあるリターンと社会性のあるリターンを同時に実現していく仕組みをもったホテルとして、ホテル業界のソーシャルアントレプレナー（社会起業家）となる。

▼グリーンシート <http://www.jsda.or.jp/html/greensheet/>
 2009年1月28日に日本証券業協会より証券コード(2189)が付番
 され、2009年2月6日からグリーンシート銘柄として指定。

▼主幹事証券会社:ディー・ブレイン証券株式会社
<http://www.d-brain.co.jp>



<会社概要>

ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社 <http://legendhotels.jp>
 代表取締役 鶴岡秀子 設立 2006年3月 資本金 2億250万円 資本準備金1億70万円
 東京都渋谷区本町1-4-16 ガイア初台ビル3F TEL03-5365-3201 FAX03-5365-3202

<本件に関するお問い合わせ>

ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社広報事務局
 TEL 03-5443-1848 FAX 03-6809-3969 メール demipr@demi-pr.com
 担当: 田熊 090-4167-8181

報道関係 各位

ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社

2/5（木）開催された「社会に貢献するホテルプロジェクト」
 --- 泊まることで世界のためになる【伝説のホテル】 --- に関する
 記者発表会および同時開催シンポジウムのご報告（3/4）

<参考資料>

■ホテル建設メンバー

企画デザイン : 株式会社東京妙案開発研究所
<http://www.tokyomyoan.com/>
 設計監理 : 株式会社坂倉建築研究所
<http://www.sakakura.co.jp/index.htm>
 施工 : 入札予定



ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社 代表取締役CEO鶴岡秀子(つるおか・ひでこ) プロフィール



大学卒業後、大手流通業に入社し1年間の店勤務を経験。1人で20人分の売上を達成し、同社の経営企画・人事企画に異動。後に外資系コンサルティングファーム、朝日アーサーアンダーセンにて、外資系製薬企業、アミューズメントパーク、大手メーカー、大手ソフト会社、大手商社等に経営戦略、ならびにヒューマンリソース、ナレッジマネジメント等のコンサルティングを行う。

2000年2月に株式会社サイバーブレインズ(現楽天リサーチ)を立上げ役員を退くまで、営業・提携・IR・広報をメインに活動。後に株式会社楽天へ売却となり30代でEXITを経験する。その後「伝説のホテル」を設立するための準備を進めながらコンサルティング会社を経営。2006年3月に念願のホテルマネジメント会社「ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社」を設立。



ダイヤモンド社



ダイヤモンド社



講談社

「人に元気を与える」と評判の講演は政府機関や金融機関、メーカー、各種サービス業や大学院等から幅広い支持を受けている。著書に『10歳から起業すると決めていた』、『一人て20人分の売上! 新人ツルちゃんの接客営業』(ともにダイヤモンド社)、『天国体質になる』(講談社)がある。

※著書は台湾・韓国でも発売されている。
 2009年中国本土でも発売決定。

<本件に関するお問い合わせ>

ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社広報事務局
 TEL 03-5443-1848 FAX 03-6809-3969 メール demipr@demi-pr.com
 担当: 田熊 090-4167-8181